

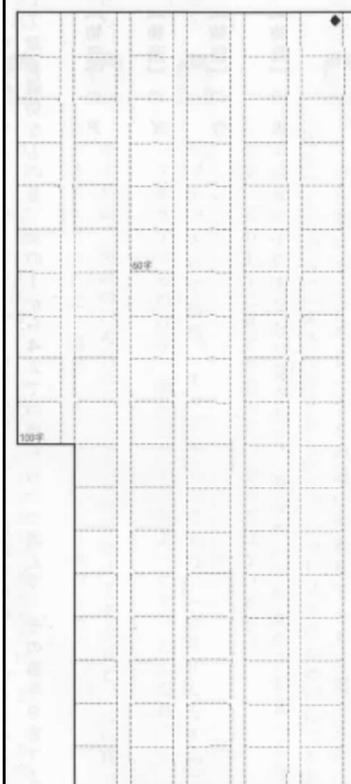


自主学習に取り組みます

例年4月に行われ、8月に結果が知らされる全国学力調査において、本校児童は、算数は全国・県・市の平均を上回りますが、国語は平均に届いていません。漢字が書けないのではなく言葉を知らないのでもありませんが、右のような問に『(ある条件が示された中で)自分の考え』が書けません。これは、今年度に限ったことではありません。ですので、児童だけの課題ではなく、学び方の課題でもありと考えます。正解を覚えて書くといった再現的な力を、情報をまとめ自分なりの考えとする創造力としていく学習に取り組まなければなりません。

そこで着目するのが自主学習です。「自学」「自主勉」「自習勉強」等、所や人によって様々な呼び方がされていますが、本校では『自主学習』と呼び、改めて全校で取り組むことにしました。

R6年度 全国学力調査より



※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※の印から書きましょう。どちらうで行を変えないで、続けて書きましょう。

- (条件)
- 心に残ったところと、心に残った理由を書くこと。
 - 「物語」から言葉や文を取り上げて書くこと。
 - 六十文字以上、百字以内にとめて書くこと。

三、原さんは、鳥さんと話し合ったあと、「物語」を読んで、心に残ったところとその理由をまとめています。あなたなら、「物語」を読んで、心に残ったところとその理由をどのようにまとめますか。
次の条件に合わせて書きましょう。

◎ 宿題とは違う自主学習の特徴

- ① 一人一人が自分で学習内容を選ぶので、自分から学習するようになる
← 宿題は先生が出しますが、自主学習では自分で選びます(※まずはここから)。イメージは、夏休みの自由研究のミニバージョン。自分で選ぶを大切に
- ② 1日や1週間の学習を「ふりかえる」ことで、学び方を次に生かすことができるようになる
← 学習の終わりに、「○…よかったこと、×→○…次は工夫したいこと」を書く
- ③ 1冊のノートに努力が積み重ねられ「見える化」されるので、自信と意欲が高まる
← 教科等で分けず1冊のノートで取り組むと、自分の中で得意な学び方が育つ
- ④ 家庭で自分から学習する習慣を身に付けることができる
← 罰や恐れ、強制によって生み出される良い行動は、一人の人間である子どもの個人的な生においては何の意味のないものであり、社会にとっても意味の無いものである [ペーター・ペーターゼン (オランダの教育者)]
- ⑤ 学ぶことが楽しくなる
← 授業の復習を中心としたもの + 自分の興味を広げるもの = わかる・できるが楽しさに

